

笠元文科大臣（立憲民主・神奈川9区）のセミナーにて 「多様な教育のさらなる法的環境整備を！」

2021年10月には、元文科副大臣の笠ひろふみ衆議院議員のセミナーに参加する機会が与えられました（立憲民主・神奈川9区。超党派フリースクール等議連幹事長代理）。

「少子化問題を考える！」とのテーマで、現在の急激な人口減少（2100年には日本の人口は3800万人に激減するとの予測等）

が進む現状について、吉村泰典 慶應大医学部教授が「少子化は、時代のゆがみを映し出している」と、現状の分析と政策等を報告しました。

セミナーの最後に笠議員は「国造りは人づくり。教育がいかに大切かという志をもって日々、歩んできました。多様な教育を始め、あるべき教育の在り方の環境整備を目指し、政治の世界から取り組んでいきたい」と話されました。

セミナー後、「具体的な改善点に光が当たってきています。笠先生の6期目の選挙が

終わったら、面談をお願いします」とあいさつをする
と、「ぜひ、ご連絡ください。（最近、無所属から）立憲に入党し超党派の働きがやりやすくなりました。ぜひ、さらなる法的な環境整備のために、引き続き取り組んでいきましょう！」とのことでした。



笠浩史元文科副大臣

「ぜひ、教育機会確保法、さらに改正していきましょう！」